

SDGs 達成に向けたモデル事業創出支援補助金 第 1 期の対象事業を決定しました！

SDGs の達成に資するモデル事業を創出し、市内の SDGs の取組を普及・促進する「SDGs 達成に向けたモデル事業創出支援補助金」について、10 件の応募をいただき、審査の結果、次のとおり第 1 期の対象事業を決定しました。(第 2 期の募集は令和 5 年秋を予定)

申請事業者	事業名、事業概要	交付限度額
1 株式会社東京エンジニアリング	Unlocking! ～障害児者の輝ける未来へ～プロジェクト 新規に開発した障害者の能力を可視化する脳トレアプリ等を活用し、障害のある児童生徒の能力を可視化、適性を分析することで、児童生徒の能力を発掘・開花し、教育から就労支援へとつなげるための有効なアプローチを展開する。	50 万円
2 ten 株式会社	川崎市の魅力が詰まった名産品ギフト 「FARM TO GIFT ～農園からの贈り物～」の開発 川崎産の農産物で作った生キャラメルを使ったギフト商品や、市内デザイナーやパッケージ製作会社との地域連携による環境に配慮したギフト箱を製作し、「川崎農家キャラバン」をテーマに、旬に合わせたギフト商品のシリーズ化を目指す。	50 万円
3 株式会社 KMT	LGBT について ～性の多様性と人権～ 人材紹介の分野で、セクシャルマイノリティの方々への企業紹介や、人材不足に悩む企業への人材紹介などを目指し、学校や企業向けにスタッフや有識者の知見を活かしたセミナーを企画・実施する。	48 万円
4 株式会社 OPA 新百合丘オーパ	アート de 未来 ギャラリー(仮) 館内に「誰もが利用でき、誰もが表現することができるアートギャラリー」をコンセプトとした、展示作品をその場で購入可能な展示スペースを設置し、障害者や様々な年齢層の作品を展示・販売する。	50 万円
5 株式会社 JOYCORT SUPPORT	障害者就労継続支援と企業とのマッチング機会の創出事業 障害者の知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う就労継続支援として、障害者と一般企業のビジネスマッチング等を行う展示会を企画・開催し、障害者が企業の生産活動に貢献して対価を得られる事業の促進を図る。	50 万円

※順序は申請順。

【問合せ先】
川崎市総務企画局都市政策部
SDGs・国際連携推進担当 野本
電話 044-200-3669

SDGs達成に向けたモデル事業創出支援補助金（第1期） 概要

1 補助の対象者

川崎市SDGs登録・認証制度における「かわさきSDGsパートナー」及び「かわさきSDGsゴールドパートナー」

2 補助の対象事業

交付決定後、その年度内に完了する事業で以下の要件を全て満たす事業

- ①パートナーが主体となって、他の事業者・団体等と連携し行う取組
- ②事業実施により達成を目指すSDGsのゴールが明確で、新たに実施する取組又は既存の事業を改善・拡充する取組
- ③他の事業者の模範となる取組
- ④市内に取組の効果が還元される取組

3 補助の概要

1件あたり 補助率1/2以下かつ補助限度額50万円

4 スケジュール

申請期間 : 令和5年5月9日（火）から6月23日（金）17時まで

交付決定 : 令和5年8月1日（火）

補助対象期間: 令和5年8月1日（火）から令和6年3月15日（金）まで

5 交付要綱、申請書等

交付要綱等は以下のURLを御参照ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000145273.html>

[令和5年度募集の詳細はこちら](#)



令和4年度（試行実施）の補助金活用事例

- ◇ 「廃棄予定の資源の循環・活用」のエコ活動および「地域クリーン活動」（特定非営利活動法人エミフル）
近隣のビール工場から廃棄される麦芽を障害者就労施設にて粉にして食品を製作 等
- ◇ かわさきカンキツオイルプロジェクト（株式会社ナンバーバル）
川崎市内産の柑橘類（規格外品）を中心とした精油の製造 等

[令和4年度実績の詳細はこちら](#)

